

### Q 施政方針をただす

山木 信勝 議員

#### A 歳出の抑制と効率化に努める

市長

**Q** 新年度予算編成においての財政健全化の取り組みは。

**A** 方針として、事務事業の見直し、経常的経費・投資的経費等歳出の抑制と効率化を目標に編成したが、旧町からの継続事業、合併調整の事業等もあり補助費等4、

**A** 地方交付税は基準財政収入額、基準財政需要額とも各団体の事情により相当の差が生じ、それぞれの交付税額は異なります。

政の協働による町づくりに取り組みます。

▼ 施政方針説明する曾根市長（後方右、田中議長）



### Q 地域産業政策について

新家 勇二 議員

#### A ブランド化を検討する

市長



▲ 平成17年3月28日落成した宮ノ原水産振興センター

**Q** 経済のグローバル化と少子高齢化に伴う地域産業政策について。

たものにする方策は。各種団体等の意見を聞きながら、子供を安心して産み育てられる環境整備に努める。

り組みは。研修等を行い、接遇面を含め資質の向上を図り、行政サービスを職員全員が市民の立場で考え、負託にこたえる。

### Q 保育士・幼稚園教諭の待遇は

加藤 隆光 議員

#### A 働きやすい環境を目指す

市長

**Q** 保育士等の職務の級は6級職どまりで、主幹職のある一般事務職に比べて問題があるので。

る仕組みが職務級の原則となっている。旧4町でも6級職であったことから現状で対処したいのでご理解ください。

**A** 労働基準法上、45分の休憩等は義務づけられていますが、一般職に比べて現場から離れられないのも事実で、職場環境を整備・改善するために、江田島市臨時保育士登録制度を設けて必要に応じて雇用し、働きや

すい環境を作っていくたい。

▼ 楽しく遊ぶ中町保育園児



▲ 車110番（点線内はステッカー拡大写真）

### Q 安全・安心な町づくりは

住岡 淳一 議員

#### A 生活安全係を専務体制で

市長

**Q** 「減らそう犯罪」広島県民総ぐるみ運動の中で、市政移行後、市民生活課の中に生活安全係を作ったことは、画期的なことだが、生活安全係は兼務になっている。「安全・安心な町づくり」を目指すなら、専務体制に

すべきでは。今は兼務です。4月からは人員配置等見直す予定であり、体制の整備を図り専務体制にする。

**A** 今年から、犯罪や交通事故から子供達を守る目的として、110番の車制度も発足しており、巡回広報、通学路での街頭指導、交通安全教室の開催など交通安全政策を推進していく。また、新

を設置します。防犯対策に関しては、県・警察と連携を図りたい。